



学校だより
第 7 号

も え ぎ の や
萌木舎

大津市立志賀小学校
児童数 722人
令和5年 9月1日

学校教育目標 『未来を切り開く、心身共に健全で、人間性豊かな子どもを育てる』
三つの校訓 心をこめてあいさつします 額に汗して黙ってそじをします 目と心と耳で聴きます

2学期が始まりました。

42日の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。記録的な猛暑に加え、台風7号の近畿地方通過とそれに伴う大雨、川の氾濫や土砂崩れ等、自然災害が全国各地で起こりました。また、琵琶湖や川での水難事故の報道も後を絶ちませんでした。そんな中でしたが、命を守ることを大切に考え、ご家族で楽しく過ごされたことと思います。本日、元気に登校する子どもたちを見て安心しました。まだまだ残暑は厳しいと思います。熱中症対策を講じながら、子どもたちの安全・安心を第一に考え教育活動を進めてまいります。保護者様には、ご支援とご協力をよろしくお願い致します。

大津っ子未来会議



8月3日に、「大津っ子未来会議～児童会・生徒会サミット～」が開催されました。この会議は、大津市内の小中学生が、いじめ未然防止の取り組みを交流し、みんなが安心して過ごせる学校づくりをめざして開催されています。今年度のテーマは、「みんなが笑顔で過ごせる学校をつくるために、私たちが協力してできること」でした。



志賀小学校からは5、6年生の4人が代表として参加し、志賀小学校の行動目標等について分かりやすく説明しました。また、他校の発表を聞いて、積極的に質問をしていました。会議で学んだことを活かして、より良い学校にするために、これからも頑張りたいと思います。

びわ湖池改修



子どもたちの大好きなびわこ池ですが、その周りに水はげが悪く、いつもぬかるんだ場所がありました。夏休み中に、「はなぞの会」のサークル「志賀☆はぴ」さんが、その箇所を改修してくださいました。とても暑い中、土を掘り資材を埋め込み、また土を戻す大変な作業をしていただきました。涼を求めて集う子どもたちが安全に遊ぶことができるようになりました。ありがとうございました。



熱中症対策について

昨日「2学期における熱中症対策について」の文書を「teturu」にて配信しました。大変厳しい暑さがもうしばらく続くようです。大切な命を守ることを一番に考え、学校教育を進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

9・10月のおもな行事等の予定 (事情により変更する場合があります。)

月	日	曜	行 事 等	月	日	曜	行 事 等
9	1	金	登校指導、2学期始業式 シェイクアウト訓練、3時間授業 (11時30分下校)	10	16	月	クラブ・委員会なし
	4	月	3時間授業 (11時30分下校)		19	木	2年生 校外学習(比良げんき村)
	5	火	給食開始 (以降、通常日課)		20	金	5年校外学習 鈴鹿サーキット
	11	月	委員会活動⑥、学費引落日		23	月	クラブ活動⑥
	14	木	学習参観②		26	木	1年生 校外学習(京都水族館)、 3・6年生 歯科保健指導 (3年②・6年③)
	25	月	クラブ活動⑥		27	金	2年生 校外学習予備日
10	1	日	滋賀学区民運動会	28	土	滋賀学区文化祭	
	2	月	登校指導、委員会活動⑥	29	日	滋賀学区文化祭	
	12	木	運動会	30	月	クラブ活動⑥	
	13	金	運動会 予備日				

大阪在住の方よりお便りをいただきました。とても嬉しい文章なので、(一部加工をし)掲載します。

志賀小学校の先生方、そして令和3年度の6年生の皆様へ

私は現在摂津市に在住しております。今年の7月で満76歳を迎えました。植物観察や韓国語の勉強をしたりしています。8月13日に植物観察会の例会があり、集合場所の大津京に行きましたが、誰も集合しておらず、慌ててスマホで調べると「滋賀県全域に熱中症アラート」が発令されて中止になっていたのです。

私は、「よし！1人でも植物観察は出来る！名前がよく分からない植物が有っても、今はGoogleフォトなど便利なソフトがあるので、写真さえ撮れば植物の名前を検索出来る！」と切り替えて、京阪電車に乗りました。ところが、ビックリしたことに、その乗車した電車は一駅進んだだけの「近江神宮前」で停車して「終点です！ここでお客様は降りて下さい！」と言われたのです。

暫く思案していましたが、駅構内に近江神宮までの大きな案内板があり、その案内板に「宇佐八幡宮」と「宇佐山城址」の表示がありました。あちこちの八幡宮はお参りした事が有るのですが「宇佐山の八幡宮」は初めてでした！時間も有るし、この機会に一度でも「近江神宮」と「宇佐八幡宮」を訪れてみよう！とまた方針を切り替える事にしました。

近江神宮には簡単に辿り着けましたが、その朱色の見事な本殿や鳥居、更に神域と言われる背景の森の素晴らしさに驚きました！そして、宇佐八幡宮にも行きましたが、予想以上の急な登りに驚きました。途中、1人の女性と出会いましたが「もうすぐですよ！」と教えてもらえました！私は大学時代は「ワンダーヴォーゲル部」で鍛えたので、何とか頑張って八幡宮まで辿り着きました！その領域の独特の神々しさが何とも魅力でした。コロナ対策で「手をかざすだけで鈴が鳴る」システムもとても気に入りました。もう木陰を歩いて来たとはいえ汗だくです。少し手前に「宇佐山テラス」と「宇佐山城址」と表示された看板が有りました。気になって仕方がありません。

今の残っている体力と、植物観察会の為にたっぷりの水分も準備して来ていたし、コンビニで購入したお弁当も有ります。電車の中で読む本も持って来ていました。荷物はそれなりに重たかったです。ちょっと上を見上げると木々が覆い繁り、近くに空が見えません。これは上までかなり有るなあ！と予測して、一旦は諦めよう！と思いましたが、昔から「頂上が大好き！」「頂上の向こうにどんな景色が広がっているのか見たくて仕方がなくなる！」欲求は抑えきれなくなり「まあ、行けるところまで行ってみよう！」と登り始めました！

地面には枯れ葉が降り積り、木の根っこはあちこちに露出しているし、何よりも余りにも傾斜が急なので、思ったように進みませんが、何度か休憩していましたが「これは無理だなあ！怪我でもしたら大変やし！」と弱気なところも出て来ましたが、重たい荷物の中のお弁当はお腹の中に入れる事にしました。そして、休憩で少しは元気が出て来ましたが、そこで頑張る気力を引き出してくれたのが「志賀小学校 R3 年度宇佐山看板プロジェクト」の「6年〇組」と書かれ「家族の中で山頂にいるのは誰？」「足元に気をつけて」「苦勞の先に絶景あり」の看板の一つ一つが私の気持ちを押し上げてくれました！

そして「VRで見るより生がいい！！」に感激し、笑みが溢れ「滋賀の景色を楽しもう！」そして「宇佐山テラス」に辿り着いた時の目の前に広がる景色に本当に心の底から感激する事が出来ました。かなりの時間過ごしていたと思います。そして景色を十分に堪能した後に「帰りも気をつけて！」の看板が何とも嬉しかったです。この心配りの有り難さには感謝の気持ちで一杯になりました。

その時に、必ず「令和3年度の6年生達はもう中学生になっているけど、このプロジェクトがどれだけ訪れて来た人達の励みになっているか！」是非知って欲しいと感じました。このメール文は翌日の8月14日月曜日の早朝に入力しています。もう夏休みの真っ最中で、お盆の真っ只中ですが、この76年間、その内の46年間看護師として働き続けて来て、感謝の気持ちで一杯になった忘れ難い経験になりました。

本当に有難うございました！この経験を励みにして、またこれからも頑張って前向きに生きていきたいと思っています。滋賀県は山がとっても多い県ですね！宇佐山以外の山でも「看板プロジェクト」の標識に出会える事を願っています。志賀小学校の先生方のご健勝と生徒の皆さんの明るい未来を祈念して御礼の言葉と致します。